会　議　録

会議の名称		令和８年度 第３回春日学園コミュニティ・スクール協議会
開催日時		令和８年（2026 年） ９月 14 日（月）　開会 15:00　閉会 16:30
開催場所		つくば市立春日学園義務教育学校　Ｄ棟２階多目的室
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課
出席者	委員	安部 綾乃　白井 奈々絵　森田 修司　山崎 誠治　樋口 直宏 中根 康貴　間野 聡子　吉田 真由美　東條 三郎　清水 朋子 春日学園 校長　増田 真智子　　副校長　加瀬 雄一 教頭　飯田 英路　石宮 かおり　教務　久保 絵美　桃井 澄美 教諭　野中 大河　北原 慎太郎　藤村 直人　奥谷 大樹
	その他	児童生徒会８名
	事務局	生涯学習推進課 参事：山口 健次　　社会教育主事：柴崎 英二 地域連携教育指導員：酒井 和宏
公開・非公開の別		☐公開　☐非公開　☑一部公開
傍聴者数		０人
非公開の場合はその理由		
議題		熟議 「地域の力を学校に生かしていくためにできること ～持続可能な、学校と地域の連係を目指して～」
会議録署名人		
確定年月日		年　月　日

会議次第

１　開会
２　あいさつ
３　説明・報告事項　「春日フェスタ」について
４　吹奏楽部の演奏鑑賞
５　熟議「地域の力を学校に生かしていくためにできること
　　～持続可能な、学校と地域の連携を目指して～」
６　その他
　コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について
７　閉会

＜審議内容＞

１　開会（15:00）

樋口会長：ただ今から、令和８年度　第３回 春日学園コミュニティ・スクール協議会を開会する。なおこの会議に関しては、つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例第３条に基づき、公開とする。

２　あいさつ（15:00～15:10）

樋口会長：挨拶に移る。初めに会長の私から御挨拶させていただく。

→樋口会長挨拶（大学のこと、夏休み明けの様子について）
樋口会長：続きまして、増田校長にお願いする。
→増田委員挨拶（新人戦壮行会のこと、吹奏楽部が東関東吹奏楽コンクールに県代表として出場すること、教育活動に地域の方々の力をお借りしたいこと）
樋口会長： 会議を進行するにあたり書記を決めたい。春日学園の久保先生にお願いしたい。よろしいか。
→承認
→お引き受けくださりありがとうございます。
それでは、前回に引き続き、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則第６条第５項に基づき、春日学園の児童生徒会８名の協議への参加を認める。
→承認

３　説明・報告事項（15:10～15:20）
樋口会長：それでは、今年度の「春日フェスタ」について、ここまで学校側で決定していることを、北原委員に御説明いただく。
北原委員：春日フェスタに向けての進捗状況の報告
・実行委員を中心に進めている。
・各学年つくばスタイル科で学んだことを発表するためにまとめている。
・内容が決まったら、パンフレット等の作成にとりかかる。
・これから協力を仰ぐことが多くなっていく。
樋口会長：ただいまの件につきまして、御質問があればお願いする。
森田委員：ＰＴＡでも出店を考えており、コアメンバーを中心に進めている。
質問：パンフレットや広報はどのくらい進んでいるのか。
→児童生徒や卒業生を中心に進めている。
→地域にお知らせするならば、店舗等に持っていくので、早めに欲しい。
質問：昨年は出来上るのが遅かったので、周知期間が短かった。ある程度の内容が決まった時点で広報を始めたらよいのではないか。
→決まり次第作成し周知すると同時に、ホームページでも周知していく。新たに決まったこともホームページを随時更新していくようにしたい。
その他、周知の方法のアイデアがあったら教えてほしい。

４　吹奏楽部演奏鑑賞（15:20～15:40）
樋口会長：さて、春日学園義務教育学校の吹奏楽部が、今週の１９日土曜日に千葉県文化会館で開催される東関東吹奏楽コンクールに、茨城県の代表として参加することになっている。本日は、部員の皆さんが演奏を披露してくれるので、音楽室に移動をお願いする。

５　熟議「地域の力を学校に生かしていくためにできること
～持続可能な、学校と地域の連携を目指して～」（15:40～16:20）
樋口会長：続いて、熟議に入る。熟議を進行するにあたり、ファシリテーターを飯田委員

にお願いする。

飯田委員：熟議テーマについて説明、熟議の進行の説明等

昨年度もコミュニティ・スクール協議会の方々やＰＴＡの皆さんにたくさん協力していただいて実施することができた。この春日フェスタ等を続けていくためには、それぞれが負担にならないようにしていくのが大切である。児童生徒、教員、保護者、地域の負担過多にならないように、どのように学校と地域が連携していくのがよいか考えていただきたい。

・各グループでの話合いの時間
・他のグループでの話合いの内容を見たり聞いたりする。
・グループ協議

飯田委員：御自分のグループで話し合ったことや他のグループで見たり聞いたりしたことから、それぞれが思ったことを述べていただきたい。

Ａ：学校に何してもらうかと考えがちだが、自ら赴いて関わりをもったり、ネットワークを広げたりしてもよい。

Ｂ：春日の子たちが地域に出ていく。廃品回収や除草作業等、地域の方とともに活動する。

Ｃ：地域にグラウンドを開放する。地域ではボールを使って遊べないので、地域にグラウンドを開放する。地域のグラウンドという考え方。

Ｄ：町カフェの場を学校に作る。

Ｅ：地域の力を学校に生かしていくために、地域の力を知る。行事だけでなく普段の授業にも地域の方に入ってもらいたい。地域の一員としていてもらうだけで、子どもたちの語り方や考え方に変化が見える。

Ｆ：学校に来ていただきたいときやボランティア募集の時などどのように広報していくのかについて話し合いが行われた。

Ｇ：地域の人たちに春日学園の求めていることを伝えた。地域の人の多くは学校に入れないと思っている。だからこそ周知の仕方が大切。子どもたちと活動したい人はたくさんいる。お互いに望んでいるのに、つながっていないから実現できていない。自分が窓口になりたい。

まとめ

飯田委員：地域の方に学校に来ていただくという考え方だったが、学校が地域に出ていくという視点で進められること、グラウンドや学校施設の開放、学習支援の方法のハードルを下げる等、様々な案が出された。今日いただいた御意見を校内で検討し、教育活動に生かしていきたい。皆様、ありがとうございました。

樋口会長：飯田委員、ありがとうございました。学校の教科の中でゲストティーチャーとして協力できるときはたくさんある。そういった機会が今後あるといい。

６　その他

樋口会長：最後に御出席の皆さんから何かあるか。

樋口会長：では、次回の開催予定日等について、飯田委員にお願いする。
飯田委員：次回以降の開催日時につきましては、資料の表紙にあるとおり。

７　閉会　　(16:25～16:30)
樋口会長：本日の「協議」の内容は、以上になる。
本日の写真及び会議録については後日つくば市教育委員会ホームページに公開する。規則に基づき会議録には出席委員の氏名及び発言者の氏名を掲載させていただく。委員の皆様には、会議録の内容について、後日確認の連絡をさせていただくことがあるので、御了承お願いする。
以上をもって、令和８年度　第３回春日学園コミュニティ・スクール協議会を閉会する。

令和８年度第３回春日学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和８年９月１４日（月）　15：00～16：30

場所：春日学園義務教育学校　Ｄ棟２階多目的室

次　　第

１　開会

２　あいさつ

３　説明・報告事項

・「春日フェスタ」について

４　吹奏楽部演奏鑑賞

５　熟議　　１５：２０～１６：２０

・「地域の力を学校に生かしていくためにできること

～持続可能な、学校と地域の連携を目指して～」

６　その他

・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について

７　閉会

◎コミュニティ・スクール協議会の今後の予定
第４回：２月 17 日（水）　15：00～16：30
（春日フェスタ：10 月 25 日（日）実施予定）